

測色研究会 講演会および総会のご案内

このところ一段と寒さがきびしくなっておりますが、皆様には如何お過ごしでしょうか。さて、2011年度の講演会をご案内させていただきます。今回のテーマは「色差」を取り上げ、国内外の2名の著名な講師をお招きします。まず AIC2009 シドニーの招待講演者でした独 BYK Gardner 社の Gabi Kigle-Böckler 先生にお願いして、ヨーロッパの色差管理の事情と、DIN6175-2 について、紹介、解説して頂きます。講演は英語で行いますが、通訳を交えての講演です。また、日本からはこの分野を代表する日本色彩研究所の小松原 仁先生に、CIE DE2000 色差式とその性能についての評価結果をお話頂きます。また、ご講演頂きました先生を交えて、パネルディスカッションを予定します。英語講演に関しては、参加者と正会員、準会員の希望者の皆様には、講演の抄録(PDF ファイル)を、後ほどメールにて配布いたします。また、会員登録がお済でない方は、この機会に是非、ご登録下さい。会費・登録料は学会の研究会規程に基づき、無料です。学会員で無い方は、準会員として登録できます。

尚、今回は、Gabi Kigle-Böckler 氏の来日スケジュールの都合と、皆様からの要望が少なからずありましたので、平日開催と致しました。何卒宜しくお願い致します。

日時 : 2012年1月30日(月)13:10 ~ 16:30

場所 : タワーホール船堀 302 会議室

〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1 TEL:03-5676-2211 (都営新宿線船堀駅隣接)

参加費 : 無料 (どなたでも参加頂けます。)

定員 : 30名

講演 : 「DIN6175-2 色差式とヨーロッパの色彩管理事情 -特に自動車産業において-」

講師: BYK Gardner Gabi Kigle-Böckler

ヨーロッパでは DIN6175-2 の使用率が極めて高い。本色差式は特にメタリック色の色差評価用に関与されたもので、測定的光学ジオメトリーに対する配慮が施されている。また、合否範囲に関しても、規格の中で明確な範囲が示されている。今回の講演では、日本では馴染みの少ない本色差式の解説を交え、ヨーロッパの色彩管理事情について、お話頂く。



$$\Delta E'_{ab}(\gamma) = \sqrt{\left(\frac{\Delta L^*(\gamma)}{g_L S_L(\gamma)}\right)^2 + \left(\frac{\Delta a^*(\gamma)}{g_a S_a}\right)^2 + \left(\frac{\Delta b^*(\gamma)}{g_b S_b}\right)^2}$$

$$\Delta E'_{CH}(\gamma) = \sqrt{\left(\frac{\Delta L^*(\gamma)}{g_L S_L(\gamma)}\right)^2 + \left(\frac{\Delta C^*(\gamma)}{g_C S_C(\gamma)}\right)^2 + \left(\frac{\Delta H^*(\gamma)}{g_H S_H(\gamma)}\right)^2}$$

講演 : 「解説 CIE DE2000 とその性能評価」

講師: 日本色彩研究所 小松原 仁

CIE DE2000 については、最近 JIS にも計算式が添付されている。しかし、やや難解な側面もあり、果たしてどのような特徴と、どの程度の性能を有しているのだろうか。最新の色差式について、その評価結果を交えながら、ご解説頂く。



$$\Delta E^*_{00} = \{(D_L)^2 + (D_C)^2 + (D_H)^2 + R_T(D_C) \cdot (D_H)\}^{1/2}$$

パネルディスカッション：「色差を考える」

パネラー： Gabi Kigle-Böckler (BYK Gardner)
小松原 仁 (日本色彩研究所)
大住 雅之 (オフィス・カラーサイエンス 研究会主査)
武井 昇 (職業能力開発総合大学校 研究会主査)

プログラム：

13:00 受付開始
13:10 講演：
14:10 休憩(10分)
14:20 講演：
15:20 休憩(10分)
15:30 パネルディスカッション、総合討論
16:20 総会
16:30 閉会

申込方法：

氏名、連絡手段(住所、電話番号、e-mail アドレスのいずれか)、測色研究会員・非会員、一般、学生の区別を、下記の方法にてご連絡下さい。

- ①e-mail :office_color_science@ybb.ne.jp
- ②FAX :045-624-9769

尚、冒頭でご案内の抄録を希望される方は、その旨、ご連絡下さい。

発送は経費削減の為、メールのみとさせていただきます。何卒、ご了承下さい。

申込締切：

2012年1月27日(金)

※定員になり次第、締め切らせて頂きます。皆様の参加をお待ちしております。

